

きゅうしょくしつうしん

きょう きゅうしょく どうじ きょうじしょく
今日の給食は冬至の行事食です。

ねん のうちで いちばんひる みじか ひ どうじ
1年のうちで一番昼の短い日を冬至といいます。

けんこう ねが どうじ ひ むかし
健康への願いをこめて、冬至の日には昔から
かぼちゃを食^たべたり、ゆずを浮^うかべたお風呂^{ふろ}
(ゆず湯)にはいる習慣^{しゅうかん}があります。

むかし ひと なつ やさい しゅうかん たいせつ
昔の人は、夏野菜のかぼちゃを大切に
ておき、冬^{ふゆ}にビタミン不足^{ふそく}をおぎな
ったので、また、ゆず湯にはいって体^{からだ}を
あたため、かぜをひかないように
していました。

きゅうしょく
給食では、「タラのゆず風味^{ふうみ}揚げ」と「か
ぼちゃのみそ汁^{しる}」をつくりました。

ことし どうじ がつ にち きん
今年の冬至は12月22日(金)です。



